

土地家屋調査士電子証明書用
PDFプラグイン(5.0-8.0)

操作説明書

2 章 操作説明

前章で説明した、各処理フローに対する端末操作を説明します。

2.1 クライアントセットアップ

SignedPDF を利用する為に、各ソフトウェアのインストールと環境設定を行います。

(1) SignedPDF のインストール

以下の Adobe 製品をインストールした後 SignedPDF をインストールして下さい。

Adobe® Acrobat®5.0 日本語版
Adobe® Acrobat® Approval5.0 日本語版
Adobe® Acrobat®6.0 Professional 日本語版
Adobe® Acrobat®6.0 Standard 日本語版
Adobe Acrobat 7.0 Professional 日本語版
Adobe Acrobat 7.0 Standard 日本語版
Adobe Acrobat 8.0 Professional 日本語版
Adobe Acrobat 8.0 Standard 日本語版

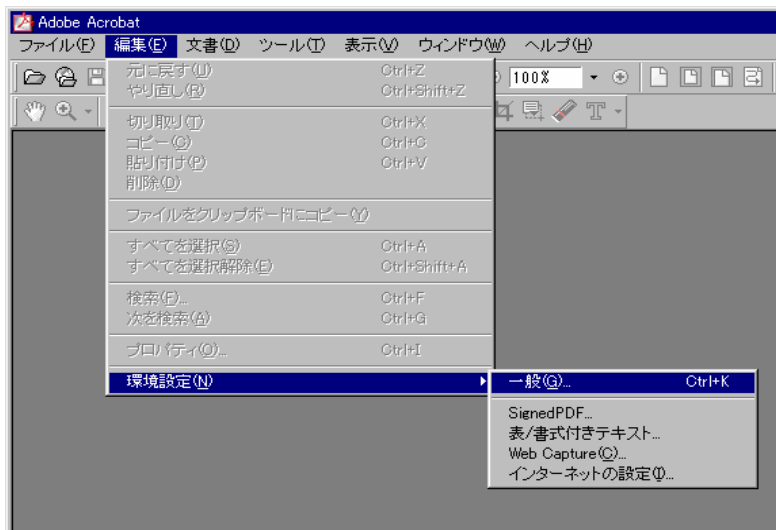
詳しくは、同梱の「ご使用の手引き」を参照ください。

(2) Acrobat®の環境設定

(1)でインストールした Adobe 製品にアドインし SignedPDF を使用する為に、Acrobat®での環境設定(電子署名ハンドラ)^(*17)の変更を行います。

<Acrobat5.0 の場合>

Acrobat®のメニューから[編集]-[環境設定]-[一般]をクリックします。



パレット内で[電子署名]を選択します。デフォルト署名ハンドラから [SignedPDF]を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



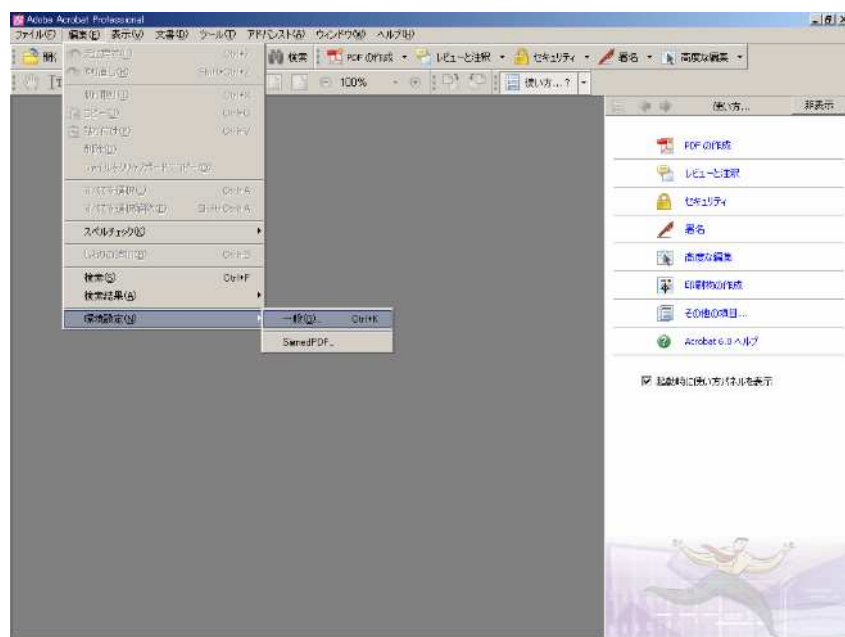
注意

デフォルト署名ハンドラ(D) で「署名時に確認」を選択すると、署名をするたびに、署名ハンドラを選択することとなります。また、「文書を開くときに署名を検証する(V)」にチェックを入れると、検証の行為(署名エリアを右クリックしてポップアップ画面内の「署名の検証」をクリックする。または署名エリアを直接クリックする。)をすることなく検証が行われます。



< Acrobat6.0 の場合 >

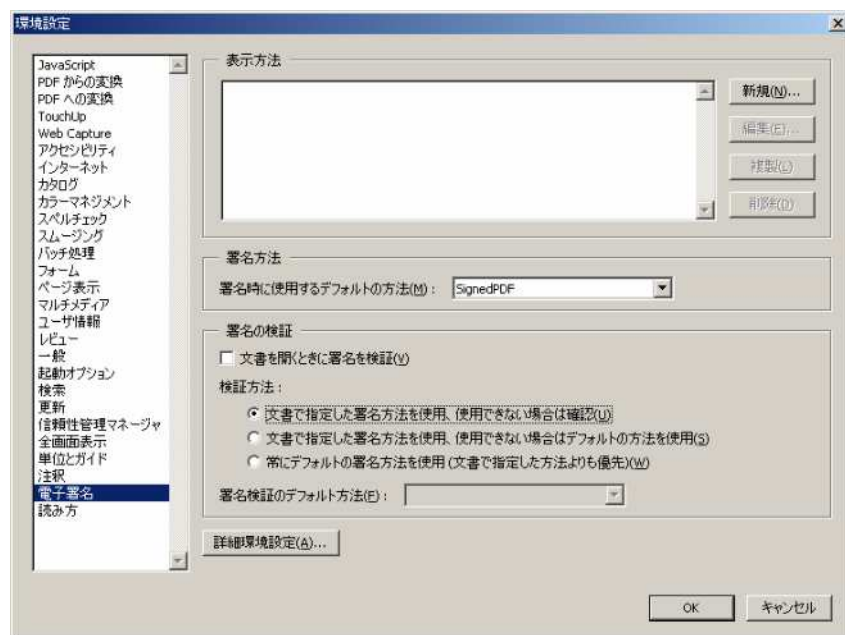
Acrobat®のメニューから[編集]-[環境設定]-[一般]をクリックします。



パレット内で[電子署名]を選択します。

「署名時に使用するデフォルトの方法(M)」から[SignedPDF]を、

「署名検証のデフォルト方法(F)」から[SignedPDF]を選択し、「OK」ボタンをクリックします。





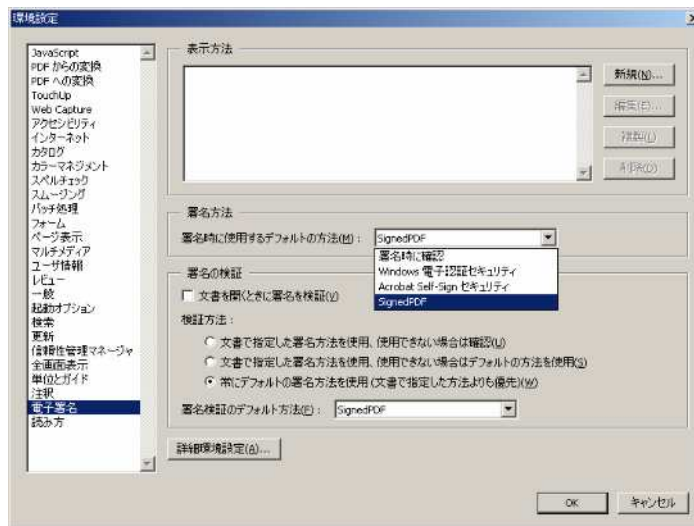
注意

署名方法において、

- ・「署名時に使用するデフォルトの方法(M)」で「署名時に確認」を選択すると、署名をするたびに、署名方法を選択することとなります。
- ・「文書を開くときに署名を検証する(V)」にチェックを入れると、検証の行為(署名エリアを右クリックしてポップアップ画面内の「署名の検証」をクリックする。または署名エリアを直接クリックする。)をすることなく検証が行われます。

検証方法において、

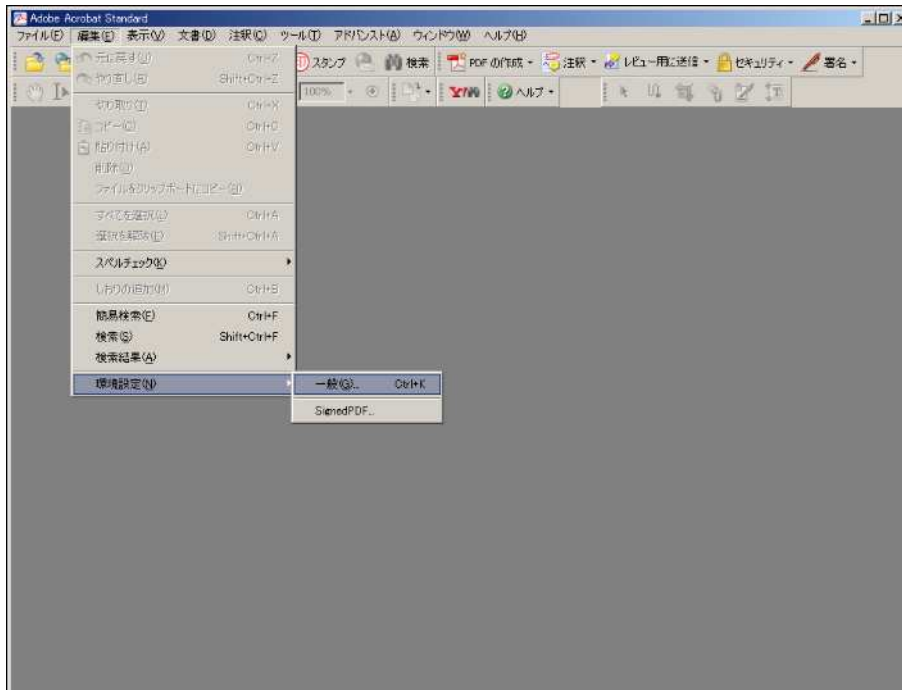
- ・「文書で指定した署名方法を使用、使用できない場合には確認(V)」をチェックすると、「署名時に使用するデフォルトの方法(M)」で選択した署名方法と同じ検証方法を使用しますが、使用できない場合は検証方法を選択することとなります。
- ・「文書で指定した署名方法を使用、使用できない場合はデフォルトの方法を使用(S)」をチェックすると、「署名時に使用するデフォルトの方法(M)」で選択した署名方法と同じ検証方法を使用しますが、使用できない場合は「署名検証のデフォルト方法(F)」にて選択した検証方法を使用します。
- ・常にデフォルトの署名方法を使用(文書で指定した方法よりも優先)(W)」をチェックすると、「署名検証のデフォルト方法(F)」で選択した検証方法を使用します。



尚、詳細については、Acrobat6.0 のヘルプを参照ください。

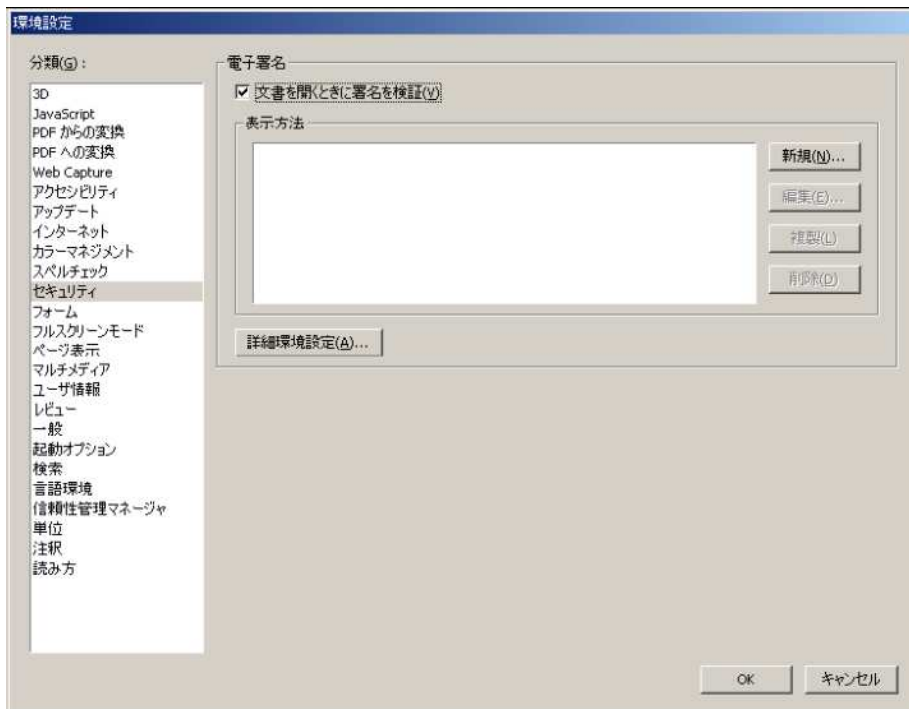
< Acrobat7.0 の場合 >

Acrobat®のメニューから[編集]-[環境設定]-[一般]をクリックします。



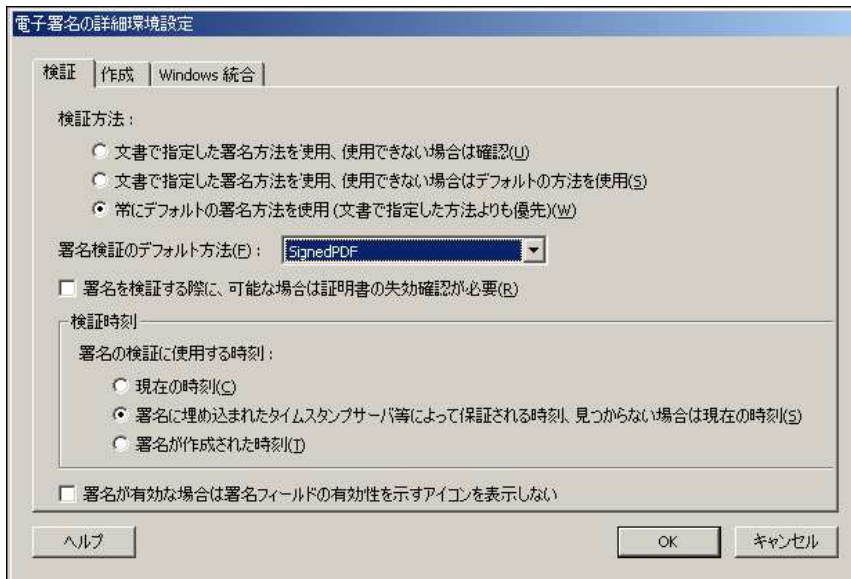
パレット内で[セキュリティ]を選択します。

「詳細環境設定(A)」をクリックして[電子署名の詳細環境設定]を開きます。



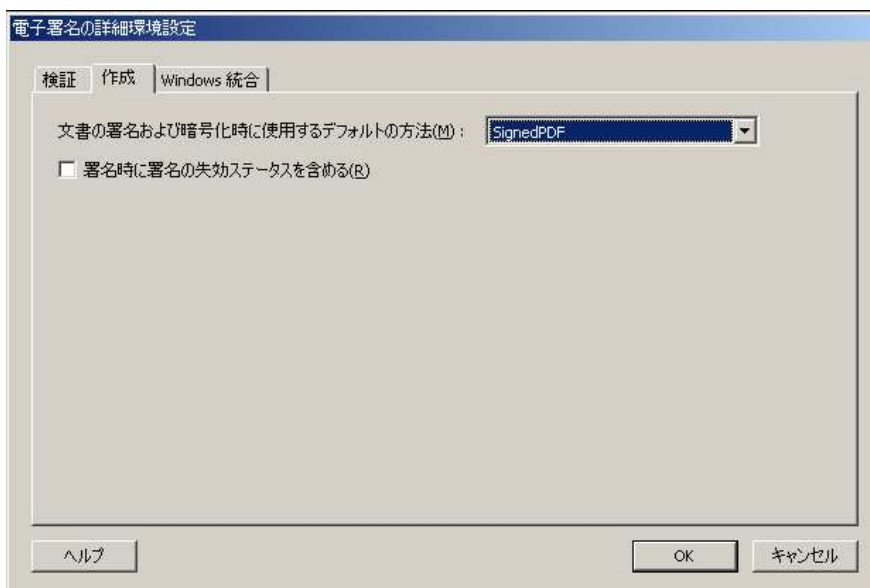
[電子署名の詳細環境設定] 画面で、検証タブから、検証時に SignedPDF を使用するよう設定します。

「検証方法」で[常にデフォルトの署名方法を使用（文書で指定した方法よりも優先）(W)]を選択し、「署名検証のデフォルト方法(F)」から[SignedPDF]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



[電子署名の詳細環境設定] 画面で、作成タブから、署名時に SignedPDF を使用するよう設定します。

「文書の署名および暗号化時に使用するデフォルトの方法(M)」から [SignedPDF] を選択し、[OK]ボタンをクリックします。





注意

セキュリティの環境設定画面において

「文書を開くときに署名を検証する(V)」にチェックを入れると、検証の行為(署名エリアを右クリックしてポップアップ画面内の「署名の検証」をクリックする。または署名エリアを直接クリックする。)をしなくても、ファイルを開いたとき、設定されている方法で自動的に検証が行われます。

電子署名の詳細環境設定における署名方法の設定において、

「文書の署名および暗号化時に使用するデフォルトの方法(M)」で「署名時に確認」を選択すると、署名をするたびに、署名方法を選択することとなります。

電子署名の詳細環境設定における検証方法の設定において、

・「文書で指定した署名方法を使用、使用できない場合には確認(V)」をチェックすると、署名方法と同じ方法で検証を行いますが、それを使用できない場合は代替検証方法を選択することとなります。

・「文書で指定した署名方法を使用、使用できない場合はデフォルトの方法を使用(S)」をチェックすると、署名方法と同じ方法で検証を行いますが、それを使用できない場合は「署名検証のデフォルト方法(F)」にて選択した検証方法を使用します。

・「常にデフォルトの署名方法を使用(文書で指定した方法よりも優先)(W)」をチェックすると、「署名検証のデフォルト方法(F)」で選択した検証方法を使用します。

尚、詳細については、Acrobat7.0のヘルプを参照ください。

< Acrobat8.0 の場合 >

Acrobat®のメニューから[編集]-[環境設定]-[一般]をクリックします。



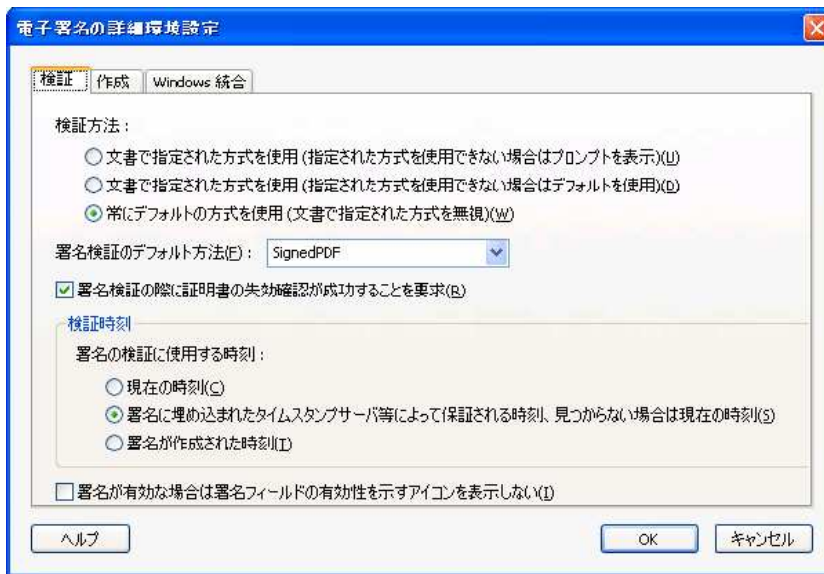
パレット内で[セキュリティ]を選択します。

「詳細環境設定(A)」をクリックして[電子署名の詳細環境設定]を開きます。



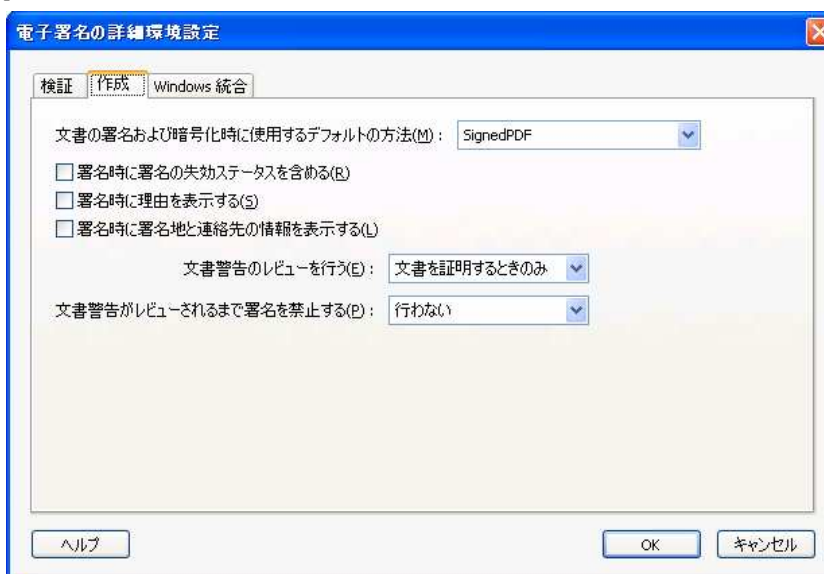
[電子署名の詳細環境設定] 画面で、検証タブから、検証時に SignedPDF を使用するよう設定します。

「検証方法」で[常にデフォルトの署名方法を使用（文書で指定した方法よりも優先）(W)]を選択し、「署名検証のデフォルト方法(F)」から[SignedPDF]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



[電子署名の詳細環境設定] 画面で、作成タブから、署名時に SignedPDF を使用するよう設定します。

「文書の署名および暗号化時に使用するデフォルトの方法(M)」から [SignedPDF] を選択し、[OK]ボタンをクリックします。





注意

セキュリティの環境設定画面において

「文書を開くときに署名を検証する(V)」にチェックを入れると、検証の行為(署名エリアを右クリックしてポップアップ画面内の「署名の検証」をクリックする。または署名エリアを直接クリックする。)をしなくても、ファイルを開いたとき、設定されている方法で自動的に検証が行われます。

電子署名の詳細環境設定における署名方法の設定において、

「文書の署名および暗号化時に使用するデフォルトの方法(M)」で「署名時に確認」を選択すると、署名をするたびに、署名方法を選択することとなります。

電子署名の詳細環境設定における検証方法の設定において、

・「文書で指定した署名方法を使用、使用できない場合には確認(V)」をチェックすると、署名方法と同じ方法で検証を行いますが、それを使用できない場合は代替検証方法を選択することとなります。

・「文書で指定した署名方法を使用、使用できない場合はデフォルトの方法を使用(S)」をチェックすると、署名方法と同じ方法で検証を行いますが、それを使用できない場合は「署名検証のデフォルト方法(F)」にて選択した検証方法を使用します。

・「常にデフォルトの署名方法を使用(文書で指定した方法よりも優先)(W)」をチェックすると、「署名検証のデフォルト方法(F)」で選択した検証方法を使用します。

尚、詳細については、Acrobat8.0のヘルプを参照ください。